日本体操学会第25回学会大会　概要（第2報）

【期日】令和7（2025）年9月27日（土）～ 9月28日（日）

【会場】神戸女子大学三宮キャンパス（教育センター）
〒650-0004 神戸市中央区中山手通2-23-1　　TEL：078-231-1001

【主催】日本体操学会

【主管】日本体操学会第25回学会大会実行委員会

【後援】兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会

【テーマ】大会テーマ：みらいのインクルーシブな体操

2040年の体操の姿とは？
体操に携わる有識者と参加者が一緒に未来の姿を考えます。
現在、共生社会の構築に向けたダイバーシティ＆インクルージョンに関する取り組みや対応は、様々な組織やコミュニティの在り方を考える際の重要事項となっています。このことは、体操のコミュニティにおいても例外ではなく、多様なカテゴリーの人々を体操のコミュニティに包摂するための理念や方策について、議論を深める必要があると考えました。実際、澤江（2020）は、体育・スポーツ分野においても「障害の有無を問わず，スポーツをする人たち全体が，もっとスポーツに対する価値観を広げなければならない」と指摘されています。さらに、体育・スポーツの「様々な価値観を参加者全員で共有できること」，また「そうしたスポーツのもつ懐の広さを経験できる機会」をつくっていくことが求められています。
上記のような背景から、本学会大会では、体操を通じた共生社会の構築に向けて、体操コミュニティ内部における多様性の包摂と共生をいかに実現していくのか、理論と実践を関連付けながら検討する機会としたいと考えています。そして今後、障害のある方々を含めた多様な人たちと体操することが特別なことでなく，当たり前の感覚になっていくことを期待しています。

【プログラム内容】
9月27日（土）：神戸女子大学三宮キャンパス　5階　特別講義室
・基調講演
演者：田中　裕一先生
現神戸女子大学教育学部教授/前文部科学省特別支援教育調査官。
兵庫教育大学大学院特別支援教育コーディネーターコース修了。
大阪教育大学障害児教育課程を卒業後、社会人野球チームに所属。その後、知的障害者施設、県立特別支援学校（知的障害）に勤務。その後、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官、兵庫県教育委員会特別支援教育課副課長、兵庫県立山の学校校長を歴任、2024年から現職。

・研究発表（公募研究プロジェクト報告、口頭研究発表、ポスター研究発表、ポスター実践報告）

・情報交換会（懇親会）
17：30からスタート（1時間30分～2時間）
三宮キャンパスから徒歩2分程度、「萬寿殿」

9 月 28 日（日）： 神戸女子大学三宮キャンパス　体育館
・朝の体操→企画委員会
・ワークショップ→細川賢司先生（名古屋芸術大学）

・シンポジウム「インクルーシブな体操の在り方を検討する」
1. 細川賢司先生（名古屋芸術大学）→ ASD/ADHD 等の様々なスポーツにおける運動発達や指導法
2. 水金稔先生（神戸市立下畑台小学校）→ 学校におけるインクルーシブ体育（体つくり運動）
3. 上野昌稔先生（神戸女子大学、前神戸市教育委員会特別支援教育課課長）

【日程】予定

2025年9月27日（土）第1日目

時間	プログラム
10:30	実行委員＋理事打ち合わせ
11:30	受付開始
12:30	学会大会開会
12:40	基調講演（60分）
	田中裕一先生（神戸女子大学）
13:40	休憩
13:50	公募研究発表（口頭）1件（15分）
14:10	休憩
14:25	口頭発表（60分）1～2会場
	発表10分＋質疑応答3分＋入替2分
15:25	休憩
15:40	インパクトプレゼンテーション（15分）
	1分×研究・報告ポスター発表者
16:00	ポスター発表①（研究・報告）30分
	偶数発表番号
16:30	ポスター発表②（研究・報告）30分
	奇数発表番号
17:00	ポスター発表終了
17:30	情報交換会
19:30	閉会

2025年9月28日（日）第2日目

時間	プログラム
9:00	受付開始
9:30	朝の体操・オープニング（約15分）
	ワークショップ（約60分）
10:45	休憩
11:00	シンポジウム（15分×3人＋30分）
12:30	学会大会閉会
13:00	解散
13:00	理事打ち合わせ

【大会までのスケジュール】
・発表申込期間：令和 7（2025）年 7 月 1 日（火）～ 8 月 20 日（水）
・参加申込期間：令和 7（2025）年 7 月 1 日（火）～ 当日
・大会号原稿締切：令和 7（2025）年 9 月 10 日（水）

※ 公募研究プロジェクト研究報告、口頭研究発表、ポスター研究発表は A4 一枚の抄録を提出
※ ポスター実践報告は 500～600 字程度の概要を提出

【申込方法】

・本学会 HP の申込フォームより発表・参加申込の手続きを行い，大会参加費・懇親会費を振り込む
・筆頭発表者は、日本体操学会の個人正会員、学生会員である必要がある
・共同研究者の学会入会は任意だが、参加申込手続きと大会参加費の納入が必要である
（入会しない場合は、臨時会員として大会参加費を支払う）

【発表内容と方法】

1） 公募研究プロジェクト報告：発表 10 分、質疑応答 5 分
2） 口頭研究発表：発表 10 分、質疑応答 3 分
3） ポスター研究発表：目的、方法、結果、考察等が備わっている研究発表
4） ポスター実践報告：体操の実践、新しい体操や考案した手具・用具等の紹介、体操普及のための方法など、発表者の実践内容をまとめた実践報告

【大会参加費】

・正会員：個人会員 4,000 円（ただし、団体会員は 1 名を招待(無料)）
・学生会員：1,000 円
・臨時会員：一般 5,000 円、大学院生 2,000 円、学部学生無料
・兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会（教職員等関係者）：3,000 円（1 日だけであれば 2,000 円）
＊筆頭発表者は個人正会員、学生会員とする
＊共同研究者は、正会員、学生会員あるいは臨時会員（一般、大学院生、学部学生）であること
＊大会参加費の支払いは、発表・参加申込後に日本体操学会大会口座への振り込む

【情報交換会（懇親会)】

・第 1 日目の夕刻に情報交換会（懇親会）を実施する
・参加費は以下の通り
参加費： 6,000 円　大学院生や学生（4,500 円）
・情報交換会（懇親会）の参加費は、日本体操学会大会口座への振り込む

実行委員会

住本純（神戸女子大学)、宮尾夏姫（奈良教育大学)、野上展子（大阪成蹊大学）松浦早希（神戸市立友が丘中学校)、鈴木幸光（日本 G ボール協会)、大塚隆（東海大学)、沖田祐蔵（日本 G ボール協会)、小柳将吾（日本体育大学)、次回開催校担当者

【問合せ先】

住本純（学会大会実行委員長）
神戸女子大学　須磨キャンパス　〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山 2-1
a-sumimoto@yg.kobe-wu.ac.jp